

週刊折込生活ニュース

発行所 生活ニュース社 和歌山県田辺市高雄二丁目27-13
☎(0739)⑧2777代 FAX⑤5458
■ホームページ <http://www.seikatsu-news.com/>

本紙は、朝日・産経・毎日・読売の各新聞に折り込んでいます。

泌尿器科は2人体制

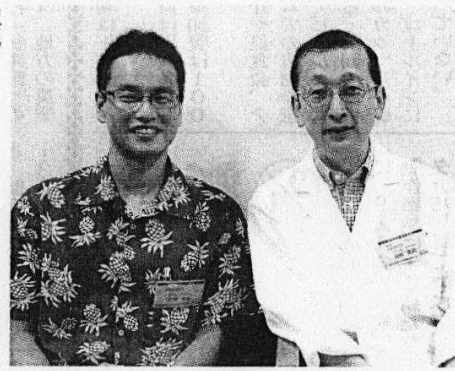
地域ニーズに万全の対応

白浜はまゆう病院

なんとなし判り難い診療科目、それが泌尿器科ではないか。辞書によれば、腎臓・尿管・膀胱・尿道などの尿路系、または副腎等の内分泌系、陰嚢内臓器(睾丸・副睾丸・精索・陰莖・前立腺などの男性生殖系)を取り扱う科目とある。女性生殖系は産科や婦人科学の領域であって含まれない。平たく言えば排尿関連と男性の生殖関連と言ふことか。

が、高齢化の進行とともに、この分野で悩む方々が増え、頻尿、尿失禁、膀胱炎、腎臓結石、男性では前立腺肥大や前立腺がん等々、人知れず悩んでいる人も結構多い。

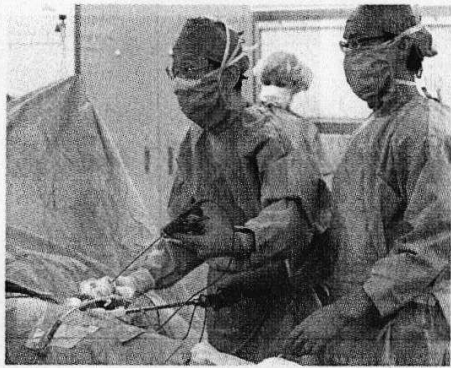
よ」と川嶋部長。穏やか、柔らかな語り口に、滋味あふれる人柄が滲み出る。趣味は鉄道で幼いころから模型作りに熱中したとのこと。今は軽いジョギングで体調管理に気を配る。



信頼の2人体制。木村医長(左)と川嶋部長

先ずは、4月着任の木村泰典医長。地元白浜中学校を卒業後、県外の高専から京都府立医科大学卒。医学博士。同医大泌尿器科助教、米国ジョンズホプキンス大泌尿器科勤務を経ての着任。日本泌尿器科学会認定指導医・専門医/日本癌治療学会認定がん治療専門医。資格があるように、膀胱、あるいは前立腺等のがん手術に卓越、第一人者である。現在40歳、気力・体力ともに充実。快活な性格が魅力。

部長は腹腔鏡手術の権威



腹腔鏡手術の現場

趣味の釣りができると25年ぶりの帰郷を喜んでる。

7月1日着任は川嶋秀紀部長。大阪市立大学医学部卒。医学博士、米医科大学で研鑽。テキサス大学医学部博士研究員、日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会・内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、がん治療認定医でもある。母校の大学院医学研究科准教授を経ての白浜着任。得意分野は腹腔鏡を使つての手術。

「2人体制を取ることで、互いが補充し合い、結果的に大病院並みの治療を実現できる。このことは大きいです。」

詳細問合せは ☎4316200まで。

「2人体制を取ることで、互いが補充し合い、結果的に大病院並みの治療を実現できる。このことは大きいです。」